

事業番号										0164		
平成 2 9 年度行政事業レビューシート (厚生労働省)												
事業名		小児慢性特定疾病データベース登録システム整備事業経費			担当部局庁		健康局			作成責任者		
事業開始年度		平成 2 6 年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室		難病対策課			課長：平岩 勝		
会計区分		一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-			関係する計画、 通知等		-					
主要政策・施策		-			主要経費		その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		小児慢性特定疾病に係るデータベースを構築し、研究者等に当該データを提供することにより、小児慢性特定疾病の治療研究の推進を図る。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		小児慢性特定疾病の治療研究に資するデータについて、その登録内容の精度を向上させるためのシステム開発及び運用を行う。										
実施方法		委託・請負										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求				
		予算 の 状 況	当初予算	70	35	40	87					
			補正予算	-	-	-	-					
			前年度から繰越し	-	-	-	-					
			翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
			予備費等	-	-	-	-					
				計	70	35	40	87	0			
				執行額	64	9	36					
				執行率 (%)	91%	26%	90%					
				当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	91%	26%	90%					
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)		歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由						
		医療情報システム開発等 委託費		87								
		計		87	0							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 毎 年度
		前年度の医療受給者数		小児慢性特定疾病医療受 給者数		成果実績	-	-	118,362	集計中	-	-
						目標値	-	-	-	118,362	-	前年度以上
						達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		小児慢性特定疾病医療費負担金実績報告書										

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
		当該年度の登録データ件数		活動実績	件	-	-	-	整備中		
				当初見込み	件	-	-	-	整備中		
単位当たりコスト		算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
		単位当たりコスト=X/Y		単位当たりコスト	円	-	-	-	整備中		
		X=執行額 Y=当該年度の登録データ件数		計算式	X/Y	-	-	-	整備中		
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	I－5 感染症など健康を脅かす疾病を予防・防止するとともに、感染者等に必要な医療等を確保すること								
		施策	I－5－2 難病等の予防・治療等を充実させること								
		測定指標	定量的指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 － 年度
			－		実績値	－	－	－	－	－	－
					目標値	－	－	－	－	－	－
			定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)					
			－		－	－	－				
		施策の進捗状況(実績)									
		－		－	－	－					
						－					
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	小児慢性特定疾病に係るデータベースを構築し、研究者等に当該データを提供することにより、小児慢性特定疾病の治療研究を推進し、目標達成に寄与する。										
	経済・財政再生アクション・プログラム	改革項目	分野：	－	－						
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
			－		成果実績	－	－	－	－	－	－
目標値					－	－	－	－	－	－	
達成度					%	－	－	－	－	－	
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)			単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度	
		－		成果実績	－	－	－	－	－	－	
				目標値	－	－	－	－	－	－	
				達成度	%	－	－	－	－	－	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
－											

事業所管部局による点検・改善						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	治療に寄与する研究への活用を行うために全国の小児慢性特定疾病データの集積を行う事業であり、広く国民のニーズがある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	国で全国の小児慢性特定疾病児童等の医療の状況を集約することが最も効率的な事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	治療方法が確立していない疾病の予防・治療等の充実に資する事業であり、政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札案件は2者が応札した結果による支出であること、随意契約案件も会計法第29条の3第5項に定める少額随意契約による支出であるため、妥当である。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無			
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無			
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	事業目的に沿った経費のみに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-	
	所管府省名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	小児慢性特定疾病は非常に症例数が少ないため適切なデータ集積が必要である。これにより、今後の小児慢性特定疾病に関する治療方法の開発や克服へ大きな貢献が見込まれる。				
	改善の方向性	効果的で効率的なデータ集積が行えるよう、早期にシステム開発を完了する。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	684	平成27年度	695	
平成28年度	161					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(小児慢性特定疾病データベース登録システム整備事業)

厚生労働省

36百万円



委託【一般競争契約
(最低価格)】

A 実施主体

富士テレコム株式会社
35百万円

小児慢性特定疾病データ
ベース登録システムの改修

委託【随意契約(少額)】

B 実施主体

インテリジェンスバリュー
コーポレーション株式会社
1百万円

小児慢性特定疾病データ
ベース登録システムの改修
業務調達仕様書の作成

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.富士テレコム株式会社			B.インテリジェンスバリューコーポレーション株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	研究開発費	小児慢性特定疾病データベース登録システム改修	32	成果品作成費	小児慢性特定疾病データベース登録システム改修業務調達仕様書の作成	0.9
	租税公課	消費税	3	租税公課	消費税	0.1
	計		35	計		1

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士テレコム株式会 社	6011401007346	小児慢性特定疾病データ ベース登録システム改修	35	一般競争契約 (最低価格)	2	90%	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	インテリジェンスバ リューコーポレーショ ン株式会社	9010001169882	小児慢性特定疾病データ ベース登録システム改修 業務調達仕様書の作成	1	随意契約 (少額)	-	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブ ロ ッ ク 名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	-